

2016年の希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向けて

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局

平成28年(2016年)に、岩手県で「第71回国民体育大会」(希望郷いわて国体)と「第16回全国障害者スポーツ大会」(希望郷いわて大会)が開催されます。

本県での国民体育大会の開催は、本大会が昭和45年(1970年)以来46年ぶり、冬季大会の開催は、平成17年(2005年)にスキー競技を開催して以来11年ぶり、本大会と冬季大会の全競技を開催するいわゆる「完全国体」は初めての開催となります。

今度の大会は、大震災からの復興に向けて全力で取り

組んでいる中での開催となりますので、「復興のシンボル」として、県民の皆様や、競技関係者、企業・団体、市町村・県の力を結集して、まさに「オール岩手」で、「復興の大きな力」となる大会を目指していきます。

そして、両大会を通じて、復興に向かって力強く前進する本県の姿を見ていただくとともに、多くのご支援をいただいた全国の皆様に感謝の気持ちを伝えていきたいと思っております。

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会では、「オール岩手」で両大会を盛り上げるために次のような活動を進めていきます。

おもてなしの心で 歓迎しよう!

全国から訪れる選手・役員の皆さんを、たくさんの花ときれいなまちでお迎えし、郷土芸能・郷土料理・特産品でおもてなしし、元気なあいさつ・笑顔で交流を深めましょう。

復興支援への 感謝をしよう!

東日本大震災津波からの復旧・復興に多くのご支援をいただいた全国の皆さんへの感謝の気持ちを込めて、地域や学校でのぼり旗などの応援グッズを作ったり、都道府県応援団を結成して、選手の皆さんを応援しましょう。

国体・大会へ 参加しよう!

県内各地で開催されるデモンストラレーションスポーツや国体・大会関連イベントや、大会運営などのボランティア活動に参加しましょう。

花いっぱい運動



「花いっぱいのまち」で歓迎するため、岩手らしい「りんどう」や手入れがしやすい「コスモス」など13種類の花を選びました。

今年から、地域や学校を中心に、県内をいっぱいの花で飾る運動を進めていきます。

ボランティア



開・閉会式や競技会場での総合案内や観客誘導、会場清掃などに関わる「大会運営ボランティア」、手話・要約筆記など専門分野でサポートする「情報支援ボランティア」、希望郷いわて大会に参加する選手・役員の介助・誘導などのサポートを行う「選手団サポートボランティア」など、多くのボランティアの力が必要です。みんなの力を結集して、両大会を成功させたいと考えています。

国体・大会ダンス

昨年12月から、公式ダンス「わんこきょうだいのうた」のキャラバンを行っています。

県内の保育所・幼稚園・小学校の子ども達にダンスを覚えてもらい、地域の行事やスポーツ関連のイベント等で披露してもらうことで、より多くの方に両大会を知っていただき、2年後の本番に向けて盛り上げていきたいと考えています。ダンスの動画は、現在、公式ホームページ(<http://www.iwate2016.jp/>)でも公開しています。



